

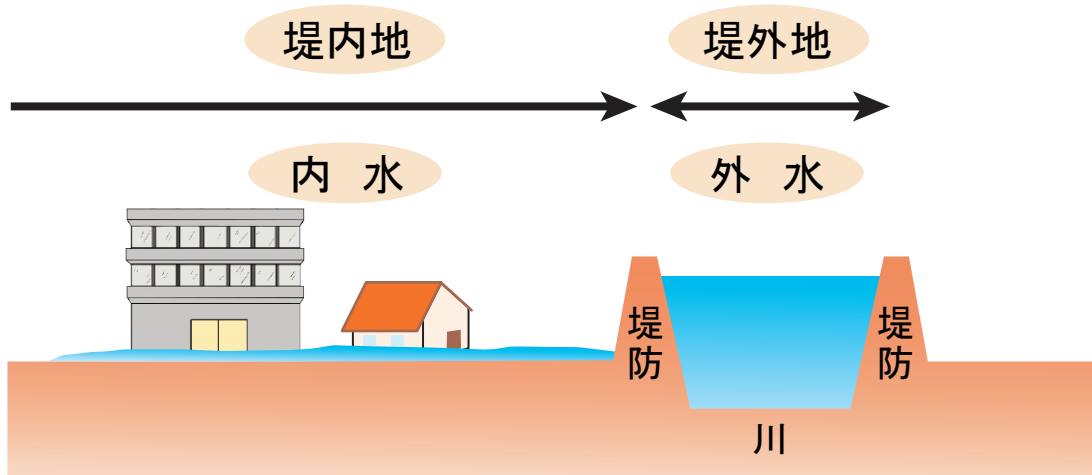
洪水について（災害学習情報 2）

皆さんの生活を守るために、河川には堤防がつくられています。

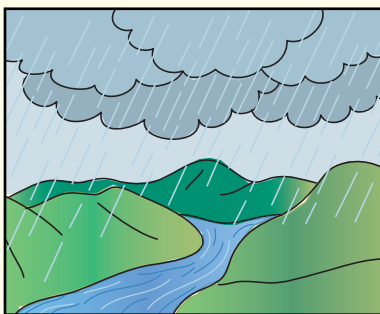
この堤防が決壊などで河川の水がはん濫することを「外水はん濫」といいます。

一方、皆さんが生活している側に大雨が降り、雨水が排水しきれずに家や道路が浸水することを「内水はん濫」といいます。

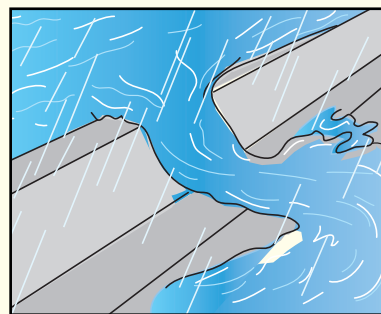
これは、堤防に守られた内側、すなわち皆さんが生活している所を「堤内地」、河川の水が流れている堤防の外側を「堤外地」と呼ぶところからきています。



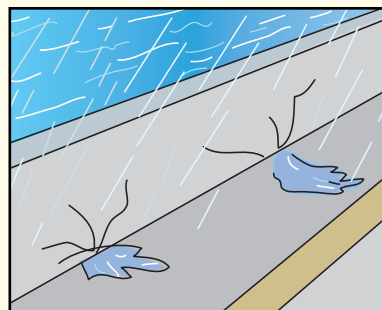
外水はん濫



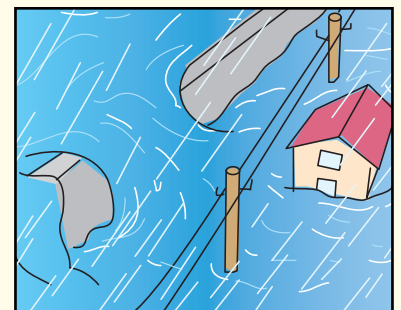
大雨などによって、川の水が増え、水かさが増え始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり堤防の一部が崩れ始めます。



堤防いっぱいまで水が増え、堤防に水の圧力がかかり始めます。



崩れた場所を通り、勢いよく水が流れ出し、家等に襲いかかります。

- はん濫シミュレーションは、荒川の上流域に降った大雨が河川に流れ込むことにより発生する「外水はん濫」を対象としています。
- 江東区内に大雨が降ったことにより発生する「内水はん濫」は考慮されていません。